

【直轄事業用】

契約状況及び事業費総括表

事故繰越し対象事業の契約状況

(単位：円)

符号	契約名	当初・変更の別	契約日	契約期間	契約金額
1				~	
				~	
				~	
				~	
				~	
				~	
				~	
				~	
合 計					0

事業費総括表

(単位：円)

区 分	事項名	契約金額	前年度 支出済額	本年度への 繰越額	本年度(追加) 示達額	本年度支出 (見込)額	事故繰越額	不 用 額
① 事故繰越し対象分								0
								0
								0
	計	0	0	0	0	0	0	0
②	明許繰越し時の同一事項内のその他契約分							
③	明許繰越し時の事項合計 (①+②)		0	0				

【直轄事業用】 記載例

契約状況及び事業費総括表

事故繰越し対象事業の契約状況

(単位：円)

符号	契約名	当初・変更の別	契約日	契約期間	契約金額
1	△△地区〇〇道路建設工事	当初	RO. 3. 31	RO. 4. 1 ~ RO. 8. 31	50,000,000
		変更	RO. 7. 30	RO. 4. 1 ~ RO. 10. 15	0
合 計					50,000,000

各欄の額は、「繰越計算書(事故繰越しの分)」の次の欄に記載する額と一致します。

- ・「本年度支出(見込)額」⇒「支出済額及び支出すべき額」欄の額
- ・「事故繰越額」⇒「要繰越額」欄の額
- ・「不用額」⇒「不用となるべき額」欄の額

事業費総括表

(単位：円)

区分	事項名	契約金額	前年度支出済額	本年度への繰越額	本年度(追加)示達額	本年度支出(見込)額	事故繰越額	不用額
① 事故繰越し対象分	△△地区〇〇道路整備工事	50,000,000	0	50,000,000	0	20,000,000	30,000,000	0
								0
	計	50,000,000	0	50,000,000	0	20,000,000	30,000,000	0
②	明許繰越し時の同一事項内のその他契約分							
③	明許繰越し時の事項合計 (①+②)		0	50,000,000				

「繰越計算書(事故繰越しの分)」に記載する事項名を記入して下さい。
ただし、複数事項があり、事項名が同一となる場合、区別できるよう、事項名の後に、予算費目(項・目)を記入して下さい。

本欄の額は、それぞれ、前年度の明許繰越しにかかる「繰越額確定計算書」の「支出済額」欄、及び「翌年度へ繰越額」欄の額と一致します。